

一般社団法人全国生鮮食料品流通情報センター
令和3年度事業計画

一般社団法人全国生鮮食料品流通情報センター（以下「当センター」という。）は、生鮮食料品の需給の均衡と価格の安定を図るため、社員及び賛助会員との緊密な連携と協力の下、令和3年度においても、情報の収集、加工・分析及び提供とその利用普及事業を推進する。

1 流通情報の広報普及事業

(1) 生鮮食料品流通情報の利用普及の促進

市況情報を始めとする各種流通情報については、ホームページ及びパンフレット等で宣伝・PRするほか、他機関が開催する情報利用者の会議等の場を活用し、一層の広報普及活動を行う。また、地方協会等が行う広報普及活動を支援し、必要な助成を行う。

(2) 生鮮食料品流通情報関係功績者の表彰

生鮮食料品流通情報の利用普及の拡大及び地方協会等の組織発展に顕著な功績があった役員、職員及び団体・事業所を対象として、引き続き感謝状と記念品を贈呈する。

2 流通情報の提供事業

青果物及び畜産物の市況情報や関連情報の提供におけるファクシミリサービス及びインターネットを通じたパソコンサービスについて、以下の取組を行う。

(1) ファクシミリサービス

ファクシミリサービスについては、当センターの情報提供の主力事業であることから、本年度も引き続き新規情報利用者の開拓とともに、既存利用者の維持・継続により一層努めることとする。

(2) パソコンサービス

パソコンサービスについては、ファクシミリサービス利用者への働きかけや新規情報利用者の開拓を行い普及・拡大に努める。

3 受託事業

農林水産省から受注した生鮮食料品流通情報調査システム運用処理業務を実施する。

4 出版事業

当センターの独自出版物として毎年、編集・発行している全国青果物流通統計年報（最新は令和元年版）については、一定の利用者が確保できていることから引続き出版する。